

## 令和4年度 第7回赤磐市教育委員会定例会議事録

- 1 開会日時 令和4年 10月20日(木) 午後3時00分
- 2 閉会時間 午後3時37分
- 3 会議場所 赤磐市立中央図書館 1階 ボランティア室
- 4 出席委員 教 育 長 土井原 康 文  
教育長職務代理者 大 崎 陽 二  
委 員 山 本 賢 昌  
委 員 平 松 由 香  
委 員 遠 藤 益 恵
- 5 説明者 教 育 次 長 有 馬 唯 常  
教育総務課長 金 島 正 樹  
社会教育課長 西 崎 雅 彦  
中央公民館長 馬 場 弘 祥  
中央図書館長 森 本 一 也  
中央学校給食センター所長 矢 部 寿  
教育総務課副参事 卯 善 幸 子
- 6 書 記

## 議 事

### 1 教育長等の報告

公 開 教育長の報告について

公 開 令和4年11月の教育委員会行事予定について

### 2 議案の審議

非公開 赤磐市立学校評議員の委嘱について

○土井原教育長 それでは、ただいま定刻が参りました。3時となりましたので、これより第7回赤磐市教育委員会定例会を始めさせていただきます。委員の皆さん方どうぞよろしくお願いたします。

全員出席いただいておりますので、定足数に達しております。会議は成立いたしますので、よろしくお願をします。

まず、議事録署名ですが、本会の議事録に署名する委員は、本日は大崎委員ということになります。

議事録作成職員は、教育総務課卯善副参事を指名します。よろしくお願します。

付議案件に入ります前に、議事録の承認でございます。前々回、令和4年8月18日開催の令和4年度第5回教育委員会定例会の議事録につきましてお目通しをいただき、ご異議がなければご承認をいただきたいと思います。よろしゅうございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。それでは、令和4年度第5回教育委員会定例会の議事録につきましては、ご承認をいただいたというところで取扱いをさせていただきます。ありがとうございました。

次に、付議案件でございます。

本日の会議に付議されました案件は、（1）教育長等の報告、（2）議案の審議、（3）その他についてでございます。どうぞよろしくお願いたします。

次に、非公開案件の決定でございます。

本日の付議案件、（2）議案の審議の議案第16号赤磐市立学校評議員の委嘱についてですが、この案件は人事に関する案件でございますので、赤磐市教育委員会会議規則第4条第1項第1号の規定によりまして非公開にしたいと思っております。よろしゅうございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。それでは、議案第16号は非公開とさせていただきます。

では、付議案件、（1）教育長等の報告に移ります。

初めに、教育長の報告について報告をいたします。

1ページをお開きください。

前回、第6回の教育委員会協議会それから定例会が9月15日に開催されました後、昨

日までの私の行事の報告でございます。

かいつまんで主なものだけ取り上げさせていただきまして、ご説明を加えたいと思いません。

まず、9月28日小学校長中間面談、また10月11日園長中間面談、10月19日中学校長中間面談というところで、それぞれ園長、校長を対象に、私を含め次長、担当課長とともに中間の面談でございました。それぞれの園長、校長が今年度の園経営目標でありますだとか、それから学校経営目標についての中間期での自己評価を行いまして、それについてこちらからいろいろコメントを言ったり、意見を出し合いながら、今年度末に向けてやっていこうという、そういう内容でございます。

特に、今年度3年目になりますが、小学校、中学校につきましては県のほうからアクションプランということがありまして、学力向上についてのそれぞれの学校の具体的な取組、それから徳、知徳体の徳の部分ですけれども、いわゆる協議会でも話が出ておりました不登校でありますだとか、それからいじめに関するような生徒指導の案件を含めた徳に関する項目ということで、これにつきましても各学校での取組の中間評価をやっていきます。先ほど、協議会で話が出ましただっぴも、1校を除いてほぼ取り組んでもらっているんですけども、そのだっぴの非常に教育的効果があるという話だとか、それから学力向上につきましては、今回の赤磐市の平均よりも下回っている部分についても授業改善を行っているだとか、教育委員会といたしましても、授業改革委員を中心に授業の質を上げるだとか、そういったことも話し合いながら進めてまいったのがこの中間面談でございます。

それから、10月9日の日曜日に、スポレクフェステ赤磐がございました。過去2年間、3年ぶりですかね、開催することができました。少し規模は縮小しての午前中開催ですけれども、今日委員でもお越しの平松さんもスポーツ推進委員で、受付とか大変ありがとうございました。お疲れさまでした。参加者は、子どもたちも含めて、それを指導しているスポ少の指導者だとか、保護者、またそういったグループに入っていないご家族も、おじいちゃん、おばあちゃんも入って、本当に目が輝いている状況で、秋の一日を楽しんでくれたということです。担当課のほうも一生懸命頑張ってくれたということを報告をさせていただきます。

それから最後に、10月17日、ウェブ会議で県教育長と市町村教育長との意見交換会をしました。これは、今年度の中間期の主な事業の取組の県の様子だとか、来年度の事業方針、施策について、まだ表に出せるものではないんですけども、こういった施策をや

っていくのでということで説明がございました中で、後の質疑で一番多かったのが、中学校の部活地域移行の話が結構出ておりました。今後の進行に向けてだとか、それから受皿づくりであるとか、それから国も経産省の方針が出ていたり、答申が、それから文科省、スポーツ庁の方針と少しずれがある中で、市町村はどんなふうに取り組んだらいいのか、次期学習指導要領では部活という言葉がもうなくなっていくだろうなというふうなことだとかいうことを含めて、いろんな質問が教育長側から出たんですけども、とにかく走りながらやっているの、今はああしてこうしてはっきりした答えまでは出ませんというような感じでございます。赤磐市においては、ご承知のとおり、磐梨中学校が国のモデル事業として取組2年目でございます。来週の27日でしたか、知事も来られて、指導者を含めた懇談会があるように聞いております。26でしたか。

○有馬教育次長 26日です。

○土井原教育長 はい。

以上、非常に簡単ですけども、この1か月間の私の行事でございました。

ご質問がございましたら。

はい、山本委員、どうぞ。

○山本委員 スポレクフェステは参加せず、申し訳ありませんでした。

○土井原教育長 いえいえ。

○山本委員 それから、質問なんですけど、9月30日にあかいわ創生本部会議というのがあって、10月18日にあかいわ創生会議というのがあったようなんですけど、何かどんな話が出とったかというのを聞かせていただければ、お願いします。

○土井原教育長 分かりました。次長のほうが後で、私に代わってというので、その本部会議は行政側の会議で、18日に、この火曜日にあったのは、年代を超えて、世代を超えて、業種を超えて、若い方が特に今年は多かったんですかね、女性も、そういった中での市の施策についての今後の取組を含めてなので、少し具体は、次長、お願いできますか。

○有馬教育次長 はい、教育長。

○土井原教育長 はい、有馬次長。

○有馬教育次長 教育次長有馬です。

あかいわ創生会議ということで、消防署の3階で会議を開催しました。この会議におきましては、国のほうでいろいろな予算づけがなされております。よくお耳にしたことがあるかと思いますが、地方創生交付金という、こうしたお金がここ数年、継続的に国からの

支援という形で赤磐市のほうに入ってきております。地域の活性化、これから先に向けての取組をということで、様々な事業をしまいでるんですが、そうしたものの評価検証をお願いするような場でございます。会場へお越しただいております委員さんにつきましては、経済界それから教育の分野、それからハローワークの方もいらっしゃったり、地域のNPOの方、ちょっと様々な方で総勢20名ぐらいの委員さんがいらっしゃるんですけども、岡山大学の教授、三村教授が座長ということで、その会議をお務めいただきまして、多くの方々から意見を聞いたようなことでございます。

地方創生という取組の中には、市役所の中の各分野でのいろんな取組がございます。教育委員会の所管しております事業の進捗状況についても、5項目ぐらい目標設定をして報告をいたしました。学校に行くのが楽しいというようなアンケート結果、子どもたちからのアンケートが目標設定では80%ぐらいにしたいという目標を掲げて、今年度まで取り組んでいただいております、そのほかですと、学校でのGIGAスクールに伴いますICT、1人1台のタブレット端末の配布、こうしたことが過年度にはなるんですけども、目標設定しておいたものが前倒しということで、100%というご報告をさせていただいたところです。

会場に足を運んでいただきました委員からお尋ねもございまして、NPOの団体を代表した方からのご質問が一つ、教育委員会の関係でございました。やっぱり家庭での子どもたちの指導といいますか、教育といいますか、こうしたものを具体的にどんなことをすりゃあええんじやろうかなというお話をいただいたんですが、私からの答弁は、学校、教育現場では、子どもたちの自己肯定感、こうしたものの高揚を図るような取組をしています。そうした取組の中で、ある学校では褒め言葉のシャワーという取組で、学校生活において教職員、友達がいいと思ったことをすぐその場で本人に伝えて、褒めてあげると、称揚するという表現ですかね。そうした取組で、自分にはいいところがあるんだという、お互いのそうした自己肯定感の高揚を図る取組をしている事例をご報告させていただきました。

学校によっては、規模の大小によってそうした取組は様々なんですけども、そうした学校での取組をご家庭でも知っていただいて、ご家庭でそうした取組の延長になるようなことがもし可能であれば、家庭環境は様々な、いろいろあるんですけども、ありがたいかなというお伝えをさせていただきました。

そのほか、各分野でいろいろご質問をいただいて、取組を進めております執行部のほう

で、それぞれを回答させていただきました。約2時間ぐらいの予定がちょっと時間オーバーするぐらい盛り上がり、我々も参考になる意見を聞かせていただいたというような状況がございました。

以上です。

○土井原教育長 よろしいでしょうか。

○山本委員 ありがとうございます。

○土井原教育長 それこそ、山陽新聞さんも取材に来られておりました。ご苦労さまでございました。

ほかよろしいですか。

はい、どうぞ、遠藤委員。

○遠藤委員 遠藤です。

9月16日に行われました新型コロナウイルス感染症対策本部会議におきまして、学校教育、学校現場に関する話ということは何か出ましたでしょうか。特に、関係があるようなことがありましたら。

○土井原教育長 このときの主な話題は、ワクチン接種の件と、その前に、いわゆる今度いろんな施設を閉じる、閉じないの話を、幾らかの基準めいたものを共通理解したという、そのレベルでございまして、細かなことについては学校現場でどうこうだとかということ、話は大きく出ておりませんでしたね。そういった施設の関係を、閉じる、閉じないの話でいうことだったと思います。

○遠藤委員 分かりました。

○土井原教育長 ほかによろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 それでは、次に移りまして、11月の教育委員会行事予定表について各所属長からお願いします。

○金島課長 はい、教育長。

○土井原教育長 はい、金島課長。

○金島課長 はい、教育総務課金島です。

11月の教育委員会行事予定について説明させていただきます。

資料は、2ページ、3ページをお願いいたします。

令和4年11月の教育委員会行事予定について、主立ったものを各所属から順次説明さ

させていただきます。

まず、教育総務課からです。

11月9日、B&G全国教育長会議、教育長の出席でございます。

11月16日、教委所属長会を10時から教育長の出席でございます。

11月17日、学校訪問を9時55分から、教育委員協議会を14時から、教育委員会定例会を15時から、教育長、教育委員の皆様の出席でございます。よろしくお願いたします。

11月20日、赤磐市総合防災訓練、教育長の出席でございます。

11月24日、岡山県都市教育委員会教育長協議会、教育長の出席でございます。

続いて、学校教育課の行事予定について説明させていただきます。

11月1日、第2回の教育支援委員会、13時30分から行われます。

11月2日、磐梨中学校でだっぴの授業が9時から行われます。

11月5日、石相小学校、軽部小学校、笹岡小学校において学習発表会が開催されま  
す。

11月9日、臨時の校長会、9時から行われます。

11月12日、山陽北小、豊田小、桜が丘小学校において学習発表会が行われます。

11月13日、山陽西小学校で学習発表会が行われます。

11月19日、山陽東小、磐梨小学校、城南小、仁美小において学習発表会が行われま  
す。

11月20日、山陽小学校において学習発表会が行われます。

学校教育課からは以上です。

○土井原教育長 続いて、お願いします。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 はい、西崎課長。

○西崎課長 はい、社会教育課西崎です。

12日土曜日、第17回赤磐市小学生ドッチボール大会、山陽ふれあい公園で13時30  
0分からの開催でございます。

18日金曜日、現代詩講座、熊山公民館、13時30分からの開始でございます。

19日土曜日、20日日曜日、Vリーグ岡山シーガルズのホームゲームということで、  
山陽ふれあい公園、13時30分からの開始でございます。

それから、26日土曜日、歴史ウォーキング、熊山地域での9時30分からの開始でございます。

27日日曜日、らんランRUNあかいわミニマラソン、吉井地域で9時からの開催でございます。

30日水曜日、防災教室、城南ふれあいセンターで14時からの開催でございます。

以上です。

○土井原教育長 続いて、公民館お願いします。

馬場館長。

○馬場館長 中央公民館長馬場です。

各公民館の主な講座等の予定を報告します。

11月5日、吉井公民館ですけれども、土曜日午後の算数教室、これは毎週土曜日、12月まで5回シリーズで開催します。

それから、同じく11月5日それから6日の2日間におきまして、中央公民館では中央公民館まつりを開催します。

それから、11月7日、熊山公民館において元気もりもり講座。

それから、飛びまして11月18日、高月公民館において書のアート「刻字」教室、これは11月25日にも開催します。

それから、11月19日、西山公民館で思い出作りアート教室、これは11月26日にも開催します。

それから、11月26日、笹岡公民館で折り紙教室。

それから、11月29日、山陽公民館におきまして特殊詐欺防止と地域力を学ぶという講座を開催します。

以上、各公民館の主立った講座を報告終わります。

○土井原教育長 続いて、お願いします。

○森本館長 はい、図書館長森本です。

図書館の行事は、11月5日、図書館まつりを3年ぶりになりますが開催します。

19日土曜日、きらり☆しあた一、映画の上映会で、子ども向け映画で「ふしぎの国のアリス」です。

それから、27日日曜日、「お茶碗を作ろう！」ということで、これは陶芸教室を計画しております。

29日がブックスタート事業、赤ちゃんに最初の絵本をお配りする事業を行います。

以上です。

○土井原教育長 続いて、給食センター矢部所長、お願いします。

○矢部所長 はい、中央学校給食センター矢部です。

給食センターにつきましては、1日火曜日に栄養士会を予定しております。

以上です。

○土井原教育長 ありがとうございました。

以上、11月の行事予定をそれぞれの所属から報告をもらいましたが、ご質問とかございますか。

よろしいでしょうか。

おかげさまで、小学校、幼稚園の運動会も無事できました。先ほどのスポレクも10月の分でできましたし、またこの秋が深まっていく中で、学習発表会でありますとか、小学校の、そして公民館活動での、公民館まつりを含めたいろんな講座等がにぎやかにできていくのは非常にうれしいなというふうに思っていて、また機会があればのぞいていただいたり、特に社会教育課関係の事業では、スポーツ推進委員を兼ねていただいている大崎委員と平松委員にまたお世話になるとは思いますが、よろしくをお願いします。

なければ、次に移りたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 続いて、(2)議案の審議に移ります。

議案第16号は非公開でございますので、関係者以外の退席を求めます。

〔関係者以外退席〕

〔非公開案件審議〕

赤磐市立学校評議員の委嘱について

(原案のとおり承認)

退席者の再入場を求めます。

〔退席者再入場〕

○土井原教育長 それでは続きまして、(3)のその他に移ります。

委員の方から、その他について何かございますでしょうか。

特にございませんか。

○山本委員 はい。

○土井原教育長 はい、山本委員、どうぞ。

○山本委員 今日の新聞に、日本遺産の桃太郎伝説のやつで、山陽新聞の記事に出ていたんですけど、いろんな古墳を活用していろんなことをやろうという動きが岡山市とか総社市とか、あるらしいんですけど、ぜひ両宮山古墳も何とかあそこを活用して、人が来るようにしてもらいたいと思っておるんですけど。

私のアイデアでは、あその北側に高い山があって、あそこに展望台を造ると、両宮山古墳が俯瞰できるというか、そういうことになりそうな気が、地図を見る限りではそうなりそうなので、何とかここで検討してもらって、日本遺産というか桃太郎伝説を山の上から眺めるという、そういうスポットを造っていただきたいなと思うんですけど、どんなものでしょうか。

○西崎課長 はい、教育長。

○土井原教育長 西崎課長。

○西崎課長 はい、社会教育課西崎です。

ありがとうございます。昨年度の事業になるんですけども、一つ旅行会社が観光ツアー的なコースをして、ツアー客を募って回っていくというところで事業を実施しています。その中に、たしか6コースぐらいつくっていたその一つの中に、両宮山古墳も含まれて、実際に観光客の方に来ていただいてというような事業も実施しておりますので、日本遺産の協議会の中で、割合的には赤磐市が少ないので、目立ちにくい部分もあるんですけども、しっかりと赤磐にもお越しいただけるような形で考えていきたいと思えます。

また、先ほどの展望台ということでございますが、実際に本当に上から見えたら、やはり素晴らしいですので、何かそういうアイデアも検討しながら考えていきたいと思えますということ。

○山本委員 よろしくお願ひします。

○土井原教育長 ありがとうございます。

ほかにございませんか。

○遠藤委員 はい。

○土井原教育長 はい、遠藤委員、どうぞ。

○遠藤委員 はい。2点お伺ひしたいんですけども、まず1点は、今年の秋の運動会のことについてなんですけれども、熱中症予防という観点で、運動会が急遽前日に気温が上

がっていくことが予想されて、時間短縮になったりとか、予定されていたリレーがカットされたりとかいうようなことがあって、子どもたちも非常に残念がっていたんです。それで、でも学校現場のほうでは、やはり先生が非常にもういろいろな、子どもたちの心情を酌んでくださって、カットされた種目をまた別の日に、その種目を再度、その種目だけをしてくださったようで、非常に子どもたちの心の面、それから健康面、ありとあらゆることに関して先生方がいろいろ配慮してくださっていることに対して、非常にいつも頭が下がる思いでおるんですけれども、今後気温上昇、熱中症予防ということで、運動会の時期がひょっとしたら変わっていくようなことも想定されるのかなというようなことが、関心事ではありません。

あと、もう一点は、マスクのことについてなんですけど、今感染者数が減ってはきております。今後のことはまだ分かりませんが、例えば外にいるときはマスクを外していいとか、例えば距離が離れていたらマスクを外してもいいというようなことが、もし、今学校現場でどのようになっているのかなということをお聞かせいただきたいということです。先ほど、昼休みの時間、子どもたちはどういうふうにご覧しているのかなと見ましたら、やはりたくさんの子がまだマスクをしておりました。それが、子どもたちが今お互いのコミュニケーションを取ったりするのに、やはり子どもの成長ということを考えますと、マスクというのは非常に大きな弊害となっていて、お互いのコミュニケーションを取る上で、また自分の自己アピールという観点においても、成長期の子どもたちにとってはやはりマスクはできればせずついてほしいなという思いもありますので、もし屋外であつたらいいとか、距離が離れていたらいいとかいうようなことが、今学校では行われているのか、教えていただきたいと思います。

○土井原教育長 私から、じゃあ。

まず、1点目の運動会につきましては、赤磐市におきましては9月開催でございます。ただし、1校だけ5月開催がございます。他の市町、例えば隣の岡山市さんですと、恐らく今8割ぐらいが5月の運動会ではないかなと思います。9月におきましても、先ほど委員が言われましたように、実際運動会の練習中で救急搬送もありました。大事には至ってはいないんですけれども、そういった配慮の中で、テントを早めに設営しての練習でありますとか、練習を途中区切って水分補給をするだとかということになるんですけれども、なかなか子どもの体調というか、緊張感もありながらの練習なので、最中ではなくて終わった後にちょっと保健室で休むような子が出てきたりだとかいうのは、実際私も見聞きして

います。

いわゆるなかなか読めない部分が確かにございます。読めないというのが、子どもの健康状態の部分ですかね。子どもたち頑張っているから幾らかでも頑張りたいと、そっちのほうで優先して、その緊張が解けたときにふわっとなったりするだとかってというのはありますし、朝の御飯を実は食べていなかったから、ちょっとまた保健室でとかってということもあったり、いろいろあるんですけども、そういった配慮も家庭と連絡をしっかりと取りながら、また朝の健康観察をしっかりと取りながら、指導中も教員がしっかりと目配せをしながら取り組んでいくようには、前の何のときでしたか、会議のときにも説明はしっかりとしております。

それから、マスクについては、登下校はもう外しなさいよとは言っているんですが、なかなか子どもが習慣づいていますよね。帽子のようなもんですよね。冬の手袋のようなものじゃないかなと。しかも、私山陽小学校へ業間の時間に行ったんですけども、でも3分の2ぐらいが外して遊んでいました。けども、遊び方によっては、近くで鬼ごっこみたいにしていて子が逆につけたりとかしていたんで、登校の際にも班長を含めて登校指導をしながら、マスクを外してもいいんだよというのはもう2学期からは言っているんですけども、なかなか習慣づいていますので、そこらあたり先ほどの健全な発達っていうか、コミュニケーションの部分もそうですし、メンタルの部分もそうでしょうけども、少しずつコロナという字が消えていく中で、マスクも外されていくのかなというふうに思っています。

なかなか国のほうも、映像として総理大臣がマスクを外してとか言ったら、新聞ですぐコメントが出たりするんですけども、なかなか大人が外せば子どもも外すかなと思ってはいるんですが、まだまだ9月になっても学級閉鎖がちょこちょこ出てきたりだとか、現在本当に今下火であるんですけども、まだ注視しているところで、一人一人の子どもの意識も高めていかなければならないと思っていますけども。大人の勝手にせえせえ、せえせえ言っというてから、外せ外せ言うのもちょっとなかなか難しいかなと思ってはおりますけども、また注視していきたいと思えます。ご意見ありがとうございました。

ほかにはございませんか。

○山本委員 はい。

○土井原教育長 山本委員、どうぞ。

○山本委員 まだマスクの関係なんですけど、授業中とか給食を食べているとき以外とか

は、室内ではやっぱりマスクはするんですか、まだ。

○土井原教育長 してますね。

○山本委員 食べるときだけ外すけど、そのときは黙って食べなさいと、黙食が続いとん  
ですか。

○土井原教育長 はい。

○山本委員 なかなか窮屈な状態が続いているんで、本当に早くコロナが収まってもらわ  
ないと困りますね。

○土井原教育長 確かに、罰則はないんですが、同調的な部分もありながら、なかなかそ  
こは学校現場でも難しいところで、指導のしやすさと、逆にしにくさが同居しているよう  
な状況というふうに思います。

ほかにはございませんか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 事務局からその他の案件でありましたらお願いします。

○金島課長 はい、教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 はい、教育総務課金島です。

それでは、事務局から1点ご報告をさせていただきます。

未払い残業代の請求についてということで、先般元職員から当市に対して未払いの残業  
代を請求する旨の訴訟提起がありましたことをご報告いたします。現在、顧問弁護士と今  
後の対応について協議中でございます。この事案については、係争中であることや個人か  
らの請求であることから、詳細な説明は差し控えさせていただきます。今後は、必要に応  
じて報告のほうをさせていただきます。

以上で説明を終わります。

○土井原教育長 以上で説明をもらいました。ご理解のほうをよろしくお願いします。

ほかにはございませんか、事務局。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。

特にその他ないようでございますので、次回の定例会の開催日を最後にお願います。

○金島課長 はい、教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 はい、教育総務課金島です。

次回定例会開催日について説明させていただきます。

今回は、令和4年11月17日木曜日午後3時からとなっておりますので、よろしくお願いいたします。

以上で説明を終わります。

○土井原教育長 次回、11月17日でございます。当日は午前中に学校訪問がありますので、また一日でございます。よろしくお願いいたします。

では、以上をもちまして本会に付議されましたすべての案件が終了となりましたので、これをもちまして令和4年度第7回赤磐市教育委員会定例会を閉会とさせていただきます。

お疲れさまでございました。どうもありがとうございました。